

特集

11月12日(金)
議場において

「匠瑳市中学生模擬議会」が開かれました

この模擬議会は、中学生社会科（公民）の「地方政治と自治」について、体験学習を通して学び、市議会の果たす役割についての認識を深めるものです。

当日は、生徒33人が参加。18人（八一中6人、八二中6人、野栄中6人）が模擬議員を務め、そのうち6人が、まちづくりへの提案や提言を行いました。

模擬議員の質問と、太田市長をはじめとする執行部の答弁を要約して紹介します。



議長を務めた
かせ ひゆう
加瀬 妃悠さん(野栄中)



副議長を務めた
いけしま ひなた
池島 暖大さん(八一中)



いしはら わか
最後に謝辞を行った 石原 羽佳さん(八二中)

1



えばと まぎ
江波戸 槇さん
(八一中)

問 植木日本一と言われる、わが匠瑳市の植木業の現状と未来像を伺います。

答 本市における植木の栽培面積や生産量は、全国トップクラスにあるとともに、伝統的な造形技術で手掛けた植木は、国内外で高い評価を得ています。さらなる生産拡大や新たな品種の生産等の積極的な活動を通じて、若い世代に引き継がれることを期待しています。

2



やまくち はづき
山口 葉月さん
(野栄中)

問 市の公共交通の充実のため、デマンドタクシーの採用を提案します。

答 現在、市内循環バスの見直しとタクシーの利用助成に加え、デマンド型交通（利用者の要求に応じてバスやタクシー等を運行すること、利用者の予約に応じて時刻やルートを変え運行する公共交通サービス）についての検討を行っています。

3



こしかわ かりん
越川 花梨さん
(八二中)

問 地球温暖化防止の取組として、①市有地への太陽光パネル設置や②ボランティア活動等による緑化推進を提案します。

答 ①学校等の公共施設への太陽光発電設備の設置を進めており、当面は、未設置の公共施設への設置を優先していきます。②市民が自主的に行う様々な活動への支援制度を活用いただき、身近なところからの実践をお願いします。

4



すのうち こうだい
須之内 煌大さん
(八一中)

問 匠瑳市の魅力をPRするため、「ふれあいパーク」でのイベントを我々中学生が企画・実施することを提案します。

答 中学生リポーター、市農産物の料理レシピの配布、ポスターの掲示といった貴重な提案については、今後、施設の運営や各イベントに携わる、ふれあいパーク八日市場有限会社や八日市場ふるさと交流協会と協議していきます。

5



さいとう
齊藤 ゆきさん
(八二中)

問 不登校の問題について正しく理解するため、小学4～5年生頃の道徳の授業に取り入れることを提案します。

答 道徳教育の充実、並びに多様な体験活動を通して、相手の立場に立って考えたり、気持ちを汲み取ったりすること、友達への声かけに温かい言葉を使うことなどについて、日常生活で実践できるよう様々な工夫をしながら取り組んでいます。

6



あさか れみ
浅香 礼美さん
(野栄中)

問 農地の有効活用方法として、低価格での農地貸付、高齢者施設の建設、太陽光発電の設置などを提案します。

答 農地は、「食」を支える重要な役割を担っています。このため、優良な農地を将来にわたって守っていくことと合わせて、今後、農業者や関係団体等とも十分な議論と検討を行っていく必要があると考えています。